

パナソニックオープン・パナソニックレディースに出場した選手の声

大阪学院大学の白石くんは決勝まで残って、石川選手とラウンドするなどいい経験となりました。他の選手の感想をまとめました。

白石選手（大阪学院大学）関連記事

JGTO

<https://www.jgto.org/sp/TourTopicsDetail.do?year=2018&tournaKbnCd=0&conferenceCd=90&languageKbn=0&administerNo=70>

ALBA

<http://www.alba.co.jp/sp/tour/news/article/no=88425?tourid=92037&cat=0>

ゴルフダイジェスト

<https://news.golfdigest.co.jp/news/jgto/article/73726/1/>

富永選手（大阪学院大学）

マンデーから本戦までの間がないのであれなんですけど

ツアー出れるってなったら意識が上がって練習しようと思うし、上位に行ければちょっとは通用するなと思えるし全然ダメだったら今のままじゃダメだなと思いました。

プロを目指す立場だとプロになっていきなりツアーで成績を出すは難しいし初めての体験になるとのろが

アマチュアの間に来るだけツアーに出ればいい経験になるしプロになった時の差が生まれるなと感じました

櫻井選手（立命館大学）

マンデーにも初出場で、まさか自分自身出れると思ってなかったのも、まさかのできごとで本当にびっくりしました。

試合では、全然スコアが出せませんでした。自分自身のモチベーションや意欲の向上、部員全員の意欲向上することができました。

また、技術面ではトッププロと同じ条件のコースを回ったことで足りないことやこれからしていかなければ、ならないことを知ることができました。

自分はもともと、プロを目指すか迷っていて今年結果がでなければ就職しようと思っていたところのできごとだったので、プロを目指そうと思った大きなきっかけとなった試合でした。

松本選手（大阪学院大学）

やっぱりステップであってもプロのレベルは高くてコースセッティングも難しかったりしたから試合に出させてもらったことはすごいいい経験になりました。

上手い人と回れて攻略の仕方とか、場の雰囲気とか学ぶことあったから本当に良かったです！

その他、関西学連選手からもプロトーナメントが身近に感じることができ、もしまた機会があるなら目標にして頑張りたい。

との声を頂きました。

もちろん、動員目標に届かなかった点など申し訳ない部分も多々ございました。

私たちは、

「競技ゴルフの魅力を！そして次のステージへ！」をスローガンに活動しております。次のステージをご提案頂きありがとうございました。

関西学生ゴルフ連盟 委員長 玉田憲一郎